



犯罪被害防止対策 ～わいせつ事案～

わいせつの認知件数

※不同意わいせつ
及びわいせつ目的
暴行事件

令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
78件	67件	107件	49件	70件

発生時間帯（令和7年）



☆危険な場所に注意☆

空き家や生い茂った植え込み付近など、周囲から見えづらい場所や人が隠れられる場所の近くはなるべく通らないようにしましょう。



◇夕方～夜間に注意◇

夕方から夜間にかけて発生が多くなるため注意が必要です。
できるだけ人通りの多い明るい道を選ぶようにして、もしもの時に
逃げられる場所を把握しておきましょう。



☆『ながら』歩きはやめましょう☆

スマートフォンを**見ながら**歩いたり、イヤホンで音楽を**聴きながら**歩くと、周囲への注意が散漫になって、近づいてくる不審者や不審車両の発見が遅れますので、注意しましょう。



◇周囲への注意を忘れずに◇

時折、立ち止まって周囲を見回したり、振り返るなどして、後をつけてきている人や様子を窺っているような人がいないかを確認して、**周囲に気を配る**ようにしましょう。



☆防犯ブザーを持ちましょう☆

子供だけでなく、大人の方も**防犯ブザー**を持ちましょう。
いざという時に使えるように、日頃の点検も重要です。
とちぎポリス（県警アプリ）にもブザー機能があります。

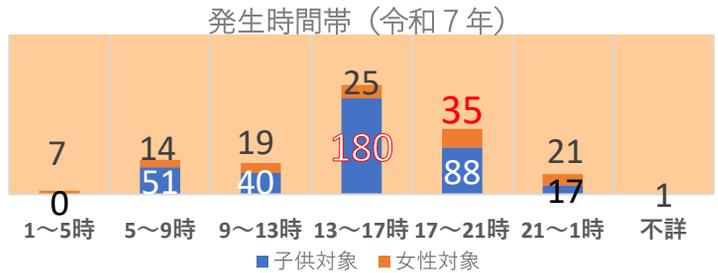


子ども・女性に対する声かけ事案等の認知件数



令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
663件	570件	637件	643件	498件

- 声かけ事案などは、誘拐やわいせつ事案などに発展するおそれがあります。
- 地域全体で、子どもや女性を被害から守りましょう。



子どもを守る合い言葉 ～イカのおすし～

- ①知らない人には **い**かない
- ②車に **の**らない
- ③ **お**おごえを出す
- ④ **す**ぐ逃げる
- ⑤ **し**らせる



※不審者に声を掛けられたりした場合、**イカのおすし**を実践して身を守ろう！

通学路上の要点の確認

・通学路上の「子ども110番の家」や、いざという時に逃げ込めるお店や施設、暗がりや人目に付きにくい場所等を親子で**一緒に歩いて確認**しましょう。

子供自身に考えさせる

・知らない人から声を掛けられた場合の対応について具体的に話し合い、**子ども自身に考えさせる**ことが被害防止に繋がります。

◎地域全体で『ながら見守り』を行い子どもを被害から守りましょう！

- ・ながら見守りとは、子どもの下校時間帯などに合わせて、庭の手入れや買い物、犬の散歩などの日常生活をしながら行う見守り活動を言います。
- ・地域全体で子どもを被害から守るため、ながら見守りへの協力をよろしくお願ひします。

